

出生数、死亡数、婚姻・離婚件数等の前年比較（福岡県）

	実 数			率 1)		平均発生間隔	
	令和5年	令和4年	対前年増減	令和5年	令和4年	令和5年	令和4年
						時 分 秒	時 分 秒
出 生	33,942	35,970	-2,028	6.8	7.2	15' 29"	14' 37"
男	17,403	18,490	-1,087	7.4	7.8	30' 12"	28' 26"
女	16,539	17,480	-941	6.3	6.6	31' 47"	30' 04"
死 亡	62,153	61,302	851	12.4	12.2	8' 27"	8' 34"
男	30,651	30,163	488	12.9	12.7	17' 09"	17' 26"
女	31,502	31,139	363	11.9	11.7	16' 41"	16' 53"
(再掲) 乳児死亡	60	66	-6	1.8	1.8	146 : 00' 00"	132 : 43' 38"
新生児死亡	24	33	-9	0.7	0.9	365 : 00' 00"	265 : 27' 16"
自 然 増 減	-28,211	-25,332	-2,879	-5.6	-5.0
死 産	787	736	51	22.7	20.1	11 : 07' 51"	11 : 54' 08"
自然死産	357	337	20	10.3	9.2	24 : 32' 16"	25 : 59' 39"
人工死産	430	399	31	12.4	10.9	20 : 22' 20"	21 : 57' 18"
周産期死亡	104	116	-12	3.1	3.2	84 : 13' 51"	75 : 31' 02"
妊娠満22週以後の死産	86	97	-11	2.5	2.7	101 : 51' 38"	90 : 18' 33"
早期新生児死亡	18	19	-1	0.5	0.5	484 : 40' 00"	461 : 03' 09"
婚 姻	20,549	21,840	-1,291	4.1	4.3	25' 35"	24' 04"
離 婚	8,512	8,444	68	1.70	1.68	01 : 01' 45"	01 : 02' 15"

	令和5年	令和4年
合計特殊出生率2)	1.26	1.33
年齢調整死亡率3) 男	14.2	14.3
女	7.7	7.7

- 注1) 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。
- 2) 合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。
- 3) 年齢調整死亡率（人口千対）は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（平成27年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。